

地域とわたしたちの心意気をつたえる

Vol.
01

Total.75
2024
Summer

TAKE
FREE

心意気通信

Kokoroiki-Tsushin

あなたの
心意気は？



CONTENTS

心意気インタビュー
南陽市金山地区「くまきち農園」様
紅花畑オーナーレポート
スタッフ&事例紹介 他



お店に着くと、外観の壁面にくまが紅茶を注いでいる可愛らしいイラストが目に入ってきます。cafe mamenoki様で誕生した「くまきち」を大人風のコンセプトで描いたスタッフさんのオリジナルイラストなんだとか。



国産にこだわった身体に優しいスイーツ。見ているだけで心が華やきます。



心意気 インタビュー

くまきち農園
cafe & tearoom

南陽市金山地区から

地元の農産物を使用したスイーツと紅茶を通して、

人と人をつなぐ場所

明るい笑顔が印象的な店長の遠藤友紀さん。お店の名前にもなったキャラクター「くまきち」の生みの親だそうです。

地元の魅力を 活かすために

金山地区は南陽市のなかでも自然豊かな地域。りんごやラフランス畑が広がる「金山フルーツライン」が特徴のひとつです。

果物の農作物が豊かなイメージですが、農家の方々が高齢化し、辞める人も多いとのこと。そこで、定住とはいわずとも、金山地区を知る人や地域と継続的に関わる関係人口を増やしたい。金山の豊かな農産物を活かしたいという想いのもと、くまきち農園を始めることになりました。「地域の農作物を使用した体に優しいスイーツ」をコンセプトに、ケーキと紅茶をメインに展開。管理栄養士さんも在中し、原材料と美味しさにこだわっています。

イラストを活かすため、特殊紙を使用した名刺。



くまきち農園様は南陽市金山地区にある、地元の農産物を使用したデザートやパスタ、ドリンクなどを楽しめるカフェ。元々米沢にあるcafe mamenoki様の系列店です。以前かわしま通信59号でもcafe mamenoki様をご紹介しました。そんな関わりもあり、オープンするにあたり当社に名刺とラベルをご依頼いただきました。

再び繋がったご縁に感謝し、オープンしたてのくまきち農園様に、大切にしている想いなど心意気を取材させていただきました。



Yummy!!

おすすめの料理

あん生ケーキ

ボリュームがありつつもフルーツがさっぱりとしていてバランスがとれた、和洋が組み合わさったケーキ。チーズケーキの中にあんこクリームをいれ、長井産の餅米をサンド。おはぎのような味わいもあり、子どもからお年寄りまで美味しく食べられます。フルーツは季節に沿ったものを楽しめ、米粉や紅花卵、きび砂糖を使用し、材料にもこだわっています。



お店だけではなく、農業や人との関わりなど様々なお話をしてくださったオーナーの浅野剛さん。



スタッフ伊藤はるかさん。柔らかい雰囲気でお優しく対応してくださいました。



なめこのガーリックバター醤油パスタ

庄内産「おっきいなめこ」と店長の遠藤さんが育てた自家製ハーブ使用。麺は太めでもちもち。なめこの食感がしっかりしていて風味豊か。秋田県で作られている魚醤で味を整えているとのこと。



雑貨などもずらり。所々にいるくまに癒やされます。



お店の横にはハーブ畑が。もっと面積や種類を増やしていきたいとのこと。料理を作る際、遠藤さんが実際にハーブを摘みに行っていました。

Information!

くまきち農園 cafe & tea room

山形県南陽市金山5183
営業時間：11:00～19:00
定休日：不定休

定休日や詳細はInstagramをご確認ください



くまきち農園

その後やりたいこと・挑戦したいことについて何うと、様々な話が出てきました。スイーツ教室や子ども食堂もしたい。管理栄養士の知識を活かした食育にもチャレンジしたい。その域はカフェを超え、子どもから大人までをつなぐコミュニティの場づくりと、関わる人全てを応援したい感じが感じられました。まだまだスタートラインに立ったばかり。くまきち農園様の今後が楽しみです。

オーナーの浅野さんは「デザート・紅茶はもちろん、スタッフや常連さんなど人に会いに来てくれるのが理想」と話します。飲食を提供することはカフェの基本的な運営方法ですが、くまきち農園様はカフェという場を活かし、人同士の交流を育んでいきたいとのことでした。スタッフと会話したり、雰囲気合いそうな常連さんがいればお客様同士を紹介することもあるとのこと。全く関わる機会がない人同士が気軽に繋がることのできるの、カフェならではの機能です。スタッフ側からの一方通行な関わりではなく、お客様に助けられることも多いそうです。「食器や雑貨、農家さんなど、お店に関わるひとつひとつのご縁に助けられてきた。

くまきち農園様の心意気
出逢う人とのご縁



参加者みんなで種まき!



初回顔合わせ

KAWASHIMA

紅花特集 2024

今年もべにばな畑のオーナーになりました!!

べにばな畑オーナー制度とは、最上川源流よねざわ紅花プロジェクト推進協議会(米沢市)が企画しているプロジェクトです。山上地区のべにばな畑1区画を管理し、種まきから収穫まで一から紅花を育てます。

紅

花プロジェクトの顔合わせでは、記念行事として取り組む学校や初めてで不安だけども、紅花に興味がある方々と一緒に今年のプロジェク内容についてお話を伺って頂きました。

参加は2年目ですが、新たな活用方法を見つけたという考えです。

紅花プロジェクト詳細について

紅花プロジェクトホームページでは、関連情報をはじめ、7月1日(月)~31日(木)まで開催の「よねざわ紅花まつり」のイベント最新情報を掲載しています。

よねざわ紅花まつりの「紅花畑オーナーブース」に編集メンバーも参加します! お祭の様子は次号に掲載予定!

グッズも作成中!

紅花プロジェクト 詳細はこちら!



米沢 紅花 検索



社内で挑戦!

プランター栽培



去年収穫した種を使い、会社で紅花のプランター栽培に挑戦。一日水に浸けた種は、鉢にまいた数日後に芽を出しました。今では、花のつぼみが始まっています。開花が待ち遠しいです。



元 窮屈そうな株を間引きしました。間引いた若菜はそのまま会社に持ち帰って、「煮浸し」と「ごま和え」にして食べました。



ごま和え



帰りはまだかな...

言葉に反応したりテレビを見たり...まるで人!?



GUEST

Name: びわ

- 年齢: 3歳
- 性別: ♂
- 好きな食べ物: 乾燥リンゴ
- 嫌いな物: 抱っこ
- 特技: おやつ音でどれがもらえるか判断できる

おそろく人の言葉の意味を理解しており、「最近太ったね」というと不満げな顔をして「ブー」と反論してきます。ふてぶてしいのですが、ヤキモチ焼きで遅く帰ったりするとずっと部屋の扉の前について待っているようです。



飼い主様からのメッセージ

暖かいもちもちボディを買って長生きしてください。びわしか勝たん

大きくなりました。移動しても移動してもついてきたり見つめ続けてきたりするので、だるまさんがころんだをしている気分になります。TVを見るのが大好きで、サスペンスや韓流ドラマの放送時間はテレビの前でくつろいでいます。バッテリーからサイズから重量級の食パンサイズにまで大きくなりました。

今回の飼い主様は、弊社スタッフの田澤でした。ありがとうございました!

入園メンバー大募集!

「おらえのめんごいずー」では、あなたの自慢のペットをご紹介します。肉球があってもなくてもペットへの愛があればOK! お近くの川島社員かQRよりお気軽にお申込みください!

入園届はコチラ!



制作事例

心意気が世の中へ伝わるように、
作り手と共にカタチにしてきた
デザイン事例をご紹介します。

「源泉たまご」トータルデザイン

●営業担当：佐藤 康徳 ●制作者：沼澤 静江・鈴木 綺 (デザイン)

お客様の
ご要望

- ◆ 新商品発売にあたり、箱のサイズ等を含め相談に乗ってほしい
- ◆ 若い世代の女性にも手に取ってもらえるようなお土産にしたい



POINT
米沢織の伝統的な
要素を取り入れることで、
かわいらしくも
どの世代にも親しみやすい
落ち着いた雰囲気のデザインに。



心意気デザイン
サイトでも
ご覧いただけます▶

**米沢らしさを取り入れた
親しみのあるデザイン**

紅花たまごを小野川温泉の源泉
100%でじっくりと仕上げた「源
泉たまご」の箱緩衝材に貼るシー
ル、リーフレットまでトータルでデ
ザインさせていただきました。

デザインには新田織物様の米沢
織「籬の罎」をふんだんにあしらっ
ており、伝統的な米沢織とポップな
デザインを掛け合わせた、若い人は
もちろんどの世代も手に取りやす
い可愛いパッケージに仕上げ
ました。たまごからデザインまで、
すべて米沢にゆかりのあるもので
作られているこだわりの源泉たま
ごです！

個性豊かなスタッフを
不定期で紹介！

川島印刷 スタッフ紹介

小林 宙輝

KOBAYASHI Hiroki
・デザイナー
・入社6年目



◆ 今後仕事で挑戦したいこと
目標にしていること

心意気に見える化できる
デザイン力を身につける
ことです。

◆ 今一番欲しいものは？

アクションカメラです。
外遊びが好きなので、
一本持っておきたい！

◆ おすすめのお店

漫画喫茶です。
遊びながらドリンクパーも
ついてお得です。

◆ 休日は何をして過ごしてる？

釣りに行っています。
最近はバス・雷魚釣りに
ハマっています。



鈴木 綺

SUZUKI Aya
・デザイナー
・入社7年目

菅 飛翔

KAN Tsubasa
・Webコーダー
・入社4年目

◆ 今後仕事で挑戦したいこと
目標にしていること

Webに関しての
知識を深めること。

◆ 今一番欲しいものは？

iphoneを買い替えたい。

◆ おすすめのお店

コンビニ。
時期によりますが
チョコミント系の商品が多く、
タルトやバウムクーヘンなど、
どれも美味しいです。

◆ 休日は何をして過ごしてる？



釣りやゲーム
特にナマズ釣りが好きで、
仕事終わりに
行くくらい好きです。

◆ 今後仕事で挑戦したいこと
目標にしていること

やりたいことが沢山あるため、
目標を絞ることが目標です。(笑)

◆ 今一番欲しいものは？

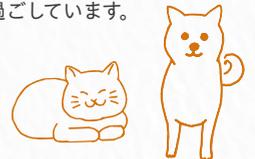
ハードディスクと
ワイヤレスイヤホンが
欲しいです。

◆ おすすめのお店

福島の「プリティッシュヒルズ」
アフタヌーンティーがおすすめ！

◆ 休日は何をして過ごしてる？

犬と猫たちとのんびり
過ごしています。



心意気デザインサイト

●制作担当者/佐藤 咲(ディレクション)、堀越 拓也(デザイン)、渡部 奈乙子(イラスト)、菅 飛翔(コーディング)

作る際の要案

◆ ブランドイメージやその特徴などを正しく伝えられるよう発信する



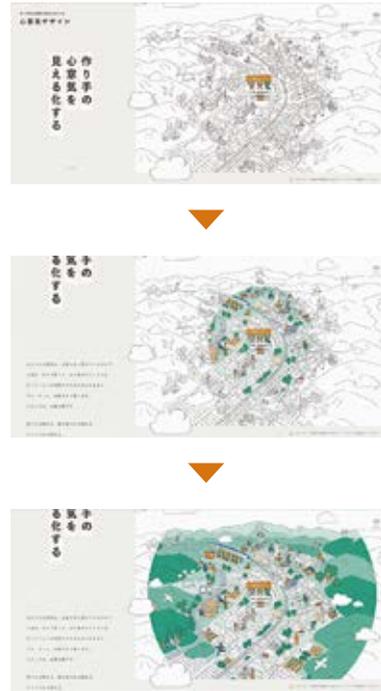
画面をスクロールすると中心から色が付く動きに。「心意気あふれた魅力的なまちをつくる」という会社のビジョンが視覚的に伝わります。

POINT

心意気デザインホームページでぜひご覧ください

心意気デザイン

※トップ絵の動作はPC版のみになります



使いやすいさを念頭に

画面全体にイラストが出てくる作りになっているサイト。このメインビジュアルの動きは特に時間をかけた。現在公開されているもののほかに、アニメーションの動きが違うものや「色が付くときに、ぼかし」を入れるなど、いくつかのパターンを用意。関連して、ホームページの動きを作るコードの組み方も変わるため、考え方を変化させることの難しさが印象に残っています。管理画面での操作のしやすさも意識しました。例えば、メンバーそれぞれに「デザイナー」など肩書がありますが、関わった事例によっては「イラスト」担当になるなど、肩書の名前が変わることがあります。そこで更新時に、誰でも柔軟に書き換えができるように工夫しました。表面で見えない部分の工夫は、他の案件でもよく活かせるのでいい経験になりました。

「マイ・ストーリー」のパンフレット

●営業担当者/川島 良範 ●制作担当者/小林 宙輝(デザイン)

お客様の要望

◆ 新ブランドのパンフレットを作成して欲しい



鉛筆の線を活かしたイラストを使用することで「これからの家づくりを自分の手で作り上げていくこと」を想像させるデザインに。

POINT

コンセプトをイラストで表現

「マイ・ストーリー」とは定額制規格住宅のこと。用意した間取りをもとに、希望のデザインや追加の設備を選んで建てる住宅のことです。パンフレットを作成する前に相田建設様に何度か打ち合わせに行き、「マイ・ストーリー」が出来てからの秘話、購入した人がこのお家で叶えてほしい事、思いやこだわりを話していただきました。

相田建設様が「マイ・ストーリー」で一番大事にしているのが、「規格住宅という決められた間取りの中でも自分たちらしさを取り入れたお家を立ててほしい」こと。

その思いをパンフレットに取り入れ、鉛筆で家族の暮らしを思い描くデザインにしました。

弊社Facebookでも事例の詳細をご覧いただけます▼



門間 和暖

MONMA Kazuhi

初めまして、4月に入社しました。
門間和暖です。

優しい先輩方に囲まれて、日々様々な業務を学んでいます。

皆さまにこの人であったと思っていただけるような、魅力や心意気溢れる人になりたいです。

営業という職を通して、新しい人や仕事、出来事に出会えるのを楽しみにしています。

これからよろしく願います！



- 好きなもの……………音楽、映画、小説
- 好きなこと……………サッカー、ライブ、旅行
- 好きになりたいこと…料理、サウナ、DF

WEBアンケートご協力のお願い

ご回答いただいた内容は、今後の制作の参考にさせていただきます！
ぜひご協力お願いいたします。

アンケートにご回答いただいた方には… **先着20名**

紅花の種20粒プレゼント！

昨年紅花畑からスタッフが収穫した紅花の種。
プランターで育てられます！この機会に紅花を植えてみませんか？

郵送かご来社かを
選択ください



編集後記

かわしま通信はお客様に直接お届けするツールでもっとできることがあるのではないかと。編集に携わっていくうちにそんな想いが強くなっていききました。それに伴い、会社のビジョンとミッションが明確に変化。今まで緩やかな雰囲気でお届けしていた社外報も、「本気」になって変わり、伝える必要があるのではないかと思うように。そこで、かわしま通信のコンセプトを会社のビジョン「心意気あふれた魅力的なまちをつくる」に合わせ、名前と内容をリニューアルしました。



昔からあるコーナーと和やかな雰囲気も残りつつ、地域と社内の魅力をより伝えられるように今後も発信していきます！引き続き応援していただけます。

心意気通信 (旧かわしま通信) Kokoroiki Tsushin Vol.01 total.75

Summer 2024 2024年7月発行

発行/株式会社 川島印刷 〒992-0021 山形県米沢市大字花沢 221-2
TEL.0238-21-5511 FAX.0238-21-5514

URL.https://kawa-prt.com 企画・制作/川島印刷 社外報委員会

編集/鈴木貴美子、本間かりん、小林侑輝、岡部智佳

表紙・取材協力/くまきち農園様

心意気デザイン



川島印刷HP



Instagram



Facebook

